

参考

¥0

TAKE FREE

観光を学ぶ学生がおすすめする 特急リパティで行く会津の旅

# 僕らの 奥あいづ旅

— ぼくらのおくたび —



時間を忘れて  
「おくたび」しませんか？





## はじめに

2017年4月、「特急リパティ会津」の運行開始により、東京・浅草から乗り換えなしで会津方面へアクセスできるようになりました。

その終着点である会津田島駅の一帯に広がる奥会津エリアを中心に、知る人ぞ知る会津の魅力を伝えたい！との思いを込めて、福島県立テクノアカデミー会津観光プロデュース学科小泉ゼミナールの学生が考えた奥会津の旅「おくとび」をお届けします。

この冊子を旅のお供に

— 時間を忘れる旅 — へ行ってらっしゃい！



03/ 特急リパティで行く学生おすすめプラン！  
**時間を忘れる旅** ～ ぼくらのおくとび ～

13/ 足を伸ばして、ココにも立ち寄ってほしい！  
**学生一押しスポット紹介！**

19/ **会津広域MAP**

21/ **旅の便利帖**

表紙の写真：JR只見線／第一只見川橋梁からの眺め (P17参照)

目次の写真：南会津町から昭和村に抜ける途中の国道400号沿道風景 (P4参照)





特急リバティで行く学生おすすめプラン！

# 時間を忘れる旅

～ぼくらのおくたび～



## 02. 会津田島祇園会館

駅を出発してまず最初に立ち寄ったのは祇園会館。ここでは、日本三大祇園祭の一つ「会津田島祇園祭」をいつでも体感することができます。館内にあるレストランでは、地元のお母さんたちが季節ごとの食材を使用した手作りバイキングのランチが人気です。



実物大の祭り屋台は壮観！

小泉ゼミナールが  
2018年11月に実際に  
訪ね歩き、取材した情報を  
交えてお届けします！



知る人ぞ知る、素晴らしいスポットにめぐまれた奥会津エリア。そこは、懐かしい原風景や雄大な自然、味わい深い郷土文化など、単なる観光名所めぐりとは違った魅力にあふれています。  
そこで今回、特急リバティを利用して旅に出たくなるような奥会津の旅行プランを、地元会津で観光を学んでいる私たちが考えてみました。

## 1日目 -1st day-



東京・浅草を朝一番の特急リバティ会津101号で出発！  
最新設備の車内でゆったりと、移ろいゆく車窓の風景を楽しみながら約3時間。朝の10時前には終着駅の会津田島に到着です。ホームに降り立つと、都会とは全く違う、澄んだ空気が広がっていました。  
今回はレンタカーを利用して、奥会津をめぐる予定です。



レンタカーを使って  
旅をしよう！



## 01. 会津田島駅



特急リバティの終着点である会津田島駅の構内には観光案内所(みなみやま観光棟)があり、これからの旅に必要な情報を集めたり、旅の相談をしたりすることができます。2階に上がると「ヴォーノ」というレストランがあります。南会津町特産トマトを使った「トマトラーメン」をはじめ、地元食材を使ったユニークなメニューを楽しむことができます。



意外にマッチ／美味！  
トマトラーメン



## 03. 田島ダム

いよいよドライブスタート、田島市街を出発して国道400号を北上します。昭和村へと向かう上り道の途中、見晴らしの良い場所を発見したのでちょっと寄り道。田島ダムは観光案内には載っていませんが、ここから一望する山々の絶景に思わずしゃり。知る人ぞ知る写真映えスポットです！



国道400号の  
沿道には  
こんな素敵な  
景色が沢山！



ちょっと  
寄り道



!!

ココにびっくり!

奥にある座敷の床がガラス張りとなっており、なんとその中の水槽には大きなチョウザメが泳いでいます!



## 06. 玉梨とうふ茶屋

のどかな農村の風景と、野尻川が織り成す溪谷美を楽しみながら北上を続けると、金山町の玉梨地区に入ってきます。

小腹が空いたところでちょっと一息。ここには知人ぞ知る豆腐の名店「玉梨とうふ茶屋」があります。奥会津のおいしい天然水と国産大豆、「青ばと」と呼ばれる枝豆で作る、「幻の青ばとうふ」が絶品です。豆乳ソフトや優しい甘さのおからドーナツが疲れた身体に沁みわたります。



## 07. 玉梨温泉 恵比寿屋旅館

今日の旅もこれにて終了。1日の旅の疲れを癒すのは「玉梨温泉 恵比寿屋旅館」。家族で営むアットホームな宿で、地元の山の恵みを存分に堪能することができる食事は本当に素晴らしかったです。また、ここ金山町は炭酸泉の宝庫で、こちらのお風呂でも炭酸成分を含んだ、風情ある茶褐色の温泉でリフレッシュすることができます。

金山町観光物産協会の会長でもある宿の主人から学生たちに熱いエールをいただくことができました!



玉梨地区には恵比寿屋旅館から歩いてすぐそばに、日帰り入浴施設「せせらぎ荘」の他、地元の共同浴場も2か所あります。湯めぐりも楽しそうですね!



## 04. 旧喰丸小学校

舟鼻峠を抜けて昭和村に入り、しばらく行くと映画「ハーメルン」のロケでも使用された旧喰丸小学校があります。築80年の昔懐かしい木造校舎で、傷んでいた箇所の改修を行って2018年に一般開放されたばかりの話題のスポットです。実際に使われていたオルガンや机が残されていて、思わず小学生だった頃の感覚が蘇ってきました! 校庭には見事な大イチョウの木があり、私たちが取材に訪れたときには、ブライダルフォトの撮影が行われていました。

スタッフの方による案内もユーモア満載で楽しかった~!

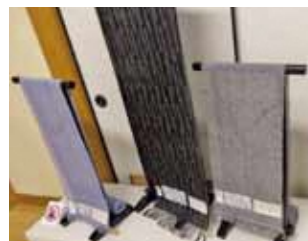


懐かしいあの頃へ  
タイムスリップ!



## 05. 道の駅「からむし織の里しょうわ」

旧喰丸小から少し車を走らせると、道の駅「からむし織の里しょうわ」があります。昔から変わらない手法で手間ひまをかけてつくる「からむし織」を気軽に見て感じることでできる道の駅となっています。織物の実演見学や、コースターづくり体験もできる織姫交流館、生産工程や文化を学ぶことができる工芸博物館のほか、郷土食の昼食がとれる食事処もあります。



予想以上の繊細さに驚きました! 誰もが虜になる理由が分かりました。

からむし織がもつ本当の凄さに迫ってみましょう





## 10. 大塩の天然炭酸水

只見川に沿ってつづく国道252号を走っていると、「天然炭酸水」の看板が。気になった私たちは思わず、集落内にある水汲み場に立ち寄りました。口に入れた瞬間、やさしくはじける炭酸。かすかに甘みがありとても美味しいです。すぐ隣接して天然炭酸水を製品化している株式会社ハーベスの工場があり、併設のミニ歴史館は誰でも見学することができます。他にも近くには、炭酸泉の大塩温泉共同浴場や、滝沢川のおう穴群などの立ち寄りスポットがあります。



## 滝沢川のおう穴群

滝沢川のおう穴群は、急流が長い歳月をかけて刻んだ岩の回廊で、東北最大級の大きさだそうです。自然が作り上げるとても貴重なもので、自然の迫力を体感することができるスポットでした。



## 11. JR只見駅



金山町を抜け、いよいよ只見町に入ります。只見川沿いのドライブを楽しみながら走っていると、だんだんと街の中に入り、只見駅に到着しました。JR只見線・福島県側の最終駅である只見駅ですが、2011年の豪雨災害により会津川口駅から只見駅間が不通となっており、現在は新潟県の魚沼市・小出駅からやってくる列車の終着点となっています(2021年度に復旧予定)。駅舎内には観光まちづくり協会の売店があり、鉄道マニアにはたまらないグッズや特産品が並んでいて、ちょっと一息つくのにも良い場所です。

## 2日目 -2nd day-

## 08. 沼沢湖／妖精美術館

2日目、朝風呂と美味しい朝食をいただいて宿を出発。朝のみずみずしい空気を堪能しながら車を走らせ、国道から横道に入り山を上っていくこと約20分、山々に囲まれた沼沢湖がひっそりと佇んでいます。ヒメマスが棲息し、湖水浴も楽しめる澄み切った清冽な水面に心癒されます。



湖畔の丘の上には、沼沢湖に伝わる大蛇伝説から着想したという妖精美術館があります。妖精をテーマにした日本では類を見ない美術館で、ファイナルファンタジーのキャラクターデザインで知られている天野喜孝氏が手がけた高さ6mのステンドグラスには圧倒されること間違いなし！



## 09. 奥会津ビューポイント かねやまふれあい広場



国道252号に合流して只見川に沿って車を進めると、道路沿いから眺望が楽しめるスポット「かねやまふれあい広場」が整備されていました。水面に浮かんでいるかのような大志集落とJR只見線が生み出す風景は、早朝や夕方、雨上がりの川霧など様々な顔の景色を楽しませてくれます。会津川口駅から歩いて7分ほどで来られるので、鉄道利用の外国人観光客にも人気の場所だそうです！

沼沢湖から山を下っていく途中の道で  
思わず車を止めました。  
只見川と山々の織り成す風景は、  
息をのむほどの美しさ！



## 伊夜彦神社

皆さん、知っていますか？金山町には只見川に浮かぶ小島があるのです。それが伊夜彦神社です。この三本杉は子授けのご利益があると言われており、この日は大イチョウも見事でした。ぜひ行ってみたいはいかがですか？





# 「時間を忘れる旅 〜ぼくらのおくたび〜」 学生にインタビュー！

企画してみて、実際行ってみての  
感想を聞いてみました！

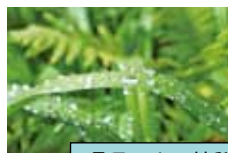
**今** 回の取材を通して、観光を学ぶ私たちに  
とっても参考になるお話を伺うことがで  
きました。みなみやま観光の湯田様からは、観光  
資源をただPRするのではなく、いかに伝えるかが大  
事だということを学びました。金山町観光物産協  
会の坂内様からは、台湾との交流を深めながら誘  
客に取り組んでいる話を伺い、インバウンドの重  
要性を再認識することができました。

大沼 舜



みなみやま観光でヒアリング

**奥** 会津には思わず見とれてしまう景色が沢  
山あり、新たな魅力に気が付くことがで  
きた現地調査でした。印象に残っているスポット  
は、金山町の天然炭酸水です。全国でも希少な天  
然の炭酸水をツアープランにぜひ入れたいと思  
いました。リパティ会津を利用するお客さまのみ  
ならず、このパンフレットを手にとってくださ  
った皆さまに奥会津の魅力が伝わってほしいです。



足元にある神秘

板橋 修平

**私** たちの視点で新たな魅力を紹介できるように意識してツアープランを  
考えました。観光名所にとらわれずに、取材の途中で見つけた魅力ある  
スポットを取り上げてみました。特急「リパティ」  
には「多様な」「自由」という意味が込められてい  
ます。このプランのように、自由に楽しい旅をし  
ていただけたら嬉しいです。



何気ない道端の景色

鈴木 凜



**会** 津レンタカーの五十嵐様からお話を伺った  
際に、「奥会津では時間が止まった感覚になる」  
とおっしゃっていました。実際に旅の途中、気が付  
くと時間が経っていた場面がありました。そこでパ  
ンフレットの表紙には「時間を忘れて旅をしません  
か」というフレーズを入れました。「おくたび」が一  
人でも多くの方の心を癒せ  
る旅になれば幸いです。

水谷 和瑚



玉梨とうふ茶屋の  
ノスタルジックな店内

**こ** のツアープランでは、奥会津の魅力ある  
人との出会いがある旅を提供したいと  
思いながら作成しました。特に、今回宿泊した  
恵比寿屋旅館は、まるで実家に帰ったように温  
かく居心地が良い雰囲気です。また行ってみたい  
と思いました。車窓から見る風景も美しく、私  
は改めて会津の良さに気付くことができ、会津  
を誇りに思いました。



ここでしか撮影できない1枚！

高橋 千晶



## 12. 田子倉ダム

まちなかから国道252号をさらに進むと、新潟県側  
にせり立つ山々とともに巨大な構造物が目に入っ  
てきます。日本有数の規模を誇る田子倉ダムで、堤体  
から見下ろす眺望は圧巻です！田子倉湖はイワナ、  
サクラマス釣れる湖としても有名で、湖畔にある  
田子倉レイクビューでは、土産や食事のほか、遊覧  
船クルーズを楽しむこともできます。近くには  
J-POWER只見展示館があるので、ダム開発や水力  
発電の仕組みを学ぶと、その凄さを実感できます。

## 13. 道の駅「山口温泉きらら289」

奥会津の魅力を存分に味わった今回の旅もそ  
ろそろ終盤となってきました。いったん只見の  
まちなかに戻り、帰りは伊南川沿いを走る国道  
289号を通して、只見川沿いとは一味違った穏  
やかな風景を楽しみながらのドライブです。南  
会津町南郷地区から田島方面へと戻る前に、道  
の駅「山口温泉きらら289」でちょっと休憩。特  
産の南郷トマトを使ったラーメンやソフトク  
リームが堪能できるほか、日帰り温泉も併設さ  
れています。露天風呂もあって、疲れた体を癒  
すにはいいですね！



## 旅もこれにておしまい...

レンタカーを返却して、会津田島に戻ってきました。いよいよ2日間の旅も終わりです。

帰りの列車は、15:00発の特急リパティ会津140号か、

もっとゆっくりしていききたい場合には、17:53発の148号もあります。

駅構内売店「やまなみ」でお土産やお菓子を買って、いざ帰途へ！

奥会津の自然、文化、食、人...旅の余韻に浸りながら、帰りの車中も話が弾みます。

「春も、新緑も、冬の雪景色も絶対良さそう！」

違う季節に思いをはせ、また遊びに来ることを心に決めた私たちでした。

ぜひ、あなたも「おくたび」へ！  
待ってま〜す！



## ⑥ 玉梨とうふ茶屋

☎ 0241-54-2743  
 ⌚ 9:00～16:00 休 年中無休

## ⑦ 玉梨温泉恵比寿屋旅館

☎ 0241-54-2211  
 休 年中無休  
 ¥ 1泊2食付12,030円～

## ■ せせらぎ荘

☎ 0241-54-2830  
 ⌚ 9:00～21:00 休 年中無休  
 ¥ 温泉入浴料:  
 大人 500円(町外の方)

## ⑧ 妖精美術館

☎ 0241-55-3180  
 ⌚ 9:00～17:00  
 休 水曜日(祝日の場合は翌日休)・冬期休館  
 ¥ 大人300円/小中学生200円

## ⑩ 大塩の天然炭酸水

■ 株式会社ハーベス  
 奥会津天然炭酸の水 ミニ歴史館  
 ⌚ 9:00～17:00 休 土日祝日

## ⑪ 只見駅

((一社)只見町観光まちづくり協会)  
 ☎ 0241-82-5250  
 ⌚ 8:30～18:00 休 元日

## ⑫ 田子倉ダム (田子倉レイクビュー)

☎ 0241-82-2700  
 (田子倉レイクビュー)  
 休 冬期休館

## ■ J-POWER 只見展示館

☎ 0241-82-3150  
 ⌚ 9:00～16:30  
 休 水曜日・冬期休館

## ⑤ 道の駅からむし織の里しょうわ

織姫交流館  
 ☎ 0241-58-1655  
 ⌚ 9:00～17:00 休 無休  
 〈コースター織体験〉  
 ¥ 1,080円 所要時間約20分

## からむし工芸博物館

☎ 0241-58-1677  
 ⌚ 9:00～17:00 休 無休  
 ¥ 一般 300円

## ④ 旧喰丸小学校

☎ 0241-57-2124  
 ⌚ 9:00～17:00 休 月・火曜日



特急リパティで行く学生おすすめプラン!

## 時間を忘れる旅 ～ ぼくらのおくたび ～

## ROUTE MAP & DATA

### ① 会津田島駅

会津高原観光案内所  
 (みなみやま観光株)  
 ☎ 0120-915-221  
 ⌚ 9:00～17:00 休 年中無休

### レストランヴォーノ (2F)

☎ 0241-62-5757  
 ⌚ 11:00～16:30 (L.O.16:00)  
 11:00～14:00 (ランチタイム)  
 休 年中無休

### 売店「やまなみ」(1F)

☎ 0241-62-5757  
 ⌚ 8:30～17:30 休 無休

### ■ レンタカー

会津レンタカー ☎ 0241-64-5330  
 NTレンタカー ☎ 0120-014-446

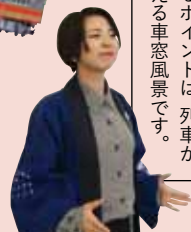
### ② 会津田島祇園会館

☎ 0241-62-5557  
 ⌚ 9:00～16:30  
 休 12月～3月の火曜日、年末年始  
 ¥ 大人 500円/小人 300円(小学生～高校生)



# 千晶がおすすめする 会津鉄道車窓風景

旅好きな私が紹介するのは、西若松駅から会津高原尾瀬口駅を結ぶ会津鉄道の車窓風景です。特急リパティから会津鉄道の列車に乗り換えれば、ちょっと変わった駅舎や、のどかで雄大な自然があなたを待っています。ゆったりとした列車の旅を楽しみながら、会津若松や喜多方まで足を延ばしてみませんか？



喜多方市出身の高橋千晶です。とにかく地元と旅が大好き。そんな私がおすすめするポイントは、列車から見える車窓風景です。

TAKAHASHI・CHIAKI

## 湯野上温泉駅



茅葺き屋根の駅舎が目を惹く湯野上温泉駅。風情あるこの駅舎は、駅から車で20分ほどの場所にある大内宿になぞらえて茅葺き屋根が葺かれました。駅舎内には囲炉裏や湯野上文庫、さらに駅の隣には無料で楽しめる足湯が設置されています。



紅葉の季節は特に絶景。おすすめは先頭車両の一番前から見える景色。運転士と同じ視線で景色を味わえる特等席です。



田園風景や木立は季節ごとに表情を変えさせてくれます。車窓を楽しみに乗車する人も多いそう。→

←のどかな大自然を眺めて身も心もリフレッシュ



## 芦ノ牧温泉駅



芦ノ牧温泉駅の駅長は、なんと“ねこ”！二代目駅長「らぶ」と施設長「びーち」の姿は、運が良ければ停車中の車窓から、パトロール中の様子が見られるかも！駅待合室の「Caféばす」は喫茶店風の雰囲気にアレンジされていて、落ち着いた雰囲気待ち時間を過ごすことができます。



時間を忘れる旅  
足を伸ばして、  
ココにも立ち寄ってほしい！  
学生一押しスポット





## 和瑚がおススメする 会津美里町～本郷エリア編～

会津高田・会津本郷・新鶴の3つの町村が合併して誕生した会津美里町。その中でも“会津本郷焼”で知られ、焼き物の町として有名な本郷地区の知られざる魅力を、本郷出身地元大好きな私が紹介します！



MIZUTANI・WAKO

会津美里町出身の水谷和瑚です。動物と自然が大好き。将来の夢は世界各地を旅すること！

### 左下り観音堂

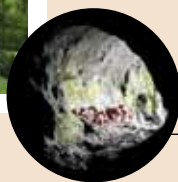


日本遺産に登録されている会津の三十三観音めぐり。その歴史は380年近くあり、古くから地域の信仰を集めてきました。本郷地区にある左下り観音は会津三十三観音のひとつ、第21番札所です。斜面が急な山をすこし登った先に見えるのは、高さ約14mの不思議な形をした観音堂。その姿は圧巻で、岩肌に沿うように建てられた、三層閣の懸造りの木造建築です。岩の階段を上りたどり着くお堂からは会津盆地が一望できます。

#### ちょっと怖い不思議なお話

その昔、越後から追手の目を避け観音堂に身を潜めた者がおりました。どうか見つからないようにと観音様に助けを求めましたが、とうとう追手に捕まり打首に…。しかし、追手がその首を持ち帰り主人の前に差し出すと、なんと観音の石頭にすり替わっていたそう。観音堂の奥に安置されている秘仏「首なし観音」にはそんな逸話が残されています。

←観音堂の奥に、今もひっそりと安置されている首なし観音



### せせらぎ公園オートキャンプ場

阿賀川の岸边にある せせらぎ公園オートキャンプ場。ここではBBQやキャンプに必要な道具をレンタルすることができ、お手軽な日帰りBBQから本格的なキャンプまで幅広く楽しむことができます。さらに、キャンプ場の近くにある日帰り温泉「本郷温泉 湯陶里」もおすすめ。川のせせらぎを聞きながら露天風呂に浸かり、会津の宝・磐梯山を眺めてのんびり癒されましょう。

仲間や家族と一緒に、  
時間を忘れて過ごしませんか？



## 凜がおススメする しもつけ ロマンあふれる下野街道

会津鉄道を途中下車すれば、歴史ある会津の観光スポットに訪れることもできます。僕がおすすめるのは、茅葺き屋根が立ち並ぶ「大内宿」と、壮大な景色が楽しめる「塔のへつり」です。会津を訪れる際はぜひ足を運んでみてください。



SUZUKI・RIN

喜多方市出身の鈴木凜です。将来は自分でお店を建ててカフェ＆バーの経営を夢見ています！

### 大内宿



かつて宿場町だった大内宿は現在もその景観を大切に守り、茅葺き屋根の民家が連なる、まるで江戸時代にタイムスリップしたかのような情緒あふれるまち並みを楽しむことができます。また、通りの一番奥にはそのまち並みを一望できる展望台もあり、思わずシャッターを切ってしまうこと間違いなし。そんな大内宿には、有名な蕎麦があるのをご存知ですか？箸の代わりに一本のねぎで蕎麦をすくって食べる“ねぎ蕎麦”です。「高速そば」とも呼ばれ、縁起がいい食べ物なんだそう。上手に食べられるか、ぜひ挑戦してみてください。

(湯野上温泉駅からバスで約20分)



#### 下野街道(会津西街道)とは・・・

江戸時代に会津藩主・保科正之公によって整備され、現在の福島県会津若松市から栃木県日光市今市までを繋ぎました。参勤交代にも活用された重要な街道。



国の天然記念物に指定されているその不思議な形をした岩々は、約100万年前にできた地層が長い年月をかけて水流や雨風に浸食されてきた自然の産物です。悠久の時の流れを感じるその景色に圧巻されること間違いなし。会津の方言で険しい断崖を意味する“へつり”の名の通り、大川にかけられた吊り橋を渡りたどり着く“へつり”はスリル満点。気を付けて見学しましょう。どの季節も魅力的ですが、塔のへつりに新緑と紅葉が映える季節が特におすすめです。(塔のへつり駅から徒歩約6分)



### 塔のへつり



## 舜がおススメする ちょっと寄り道 道の駅!

列車の旅はもちろんおすすめですが、ドライブ好きな僕からは只見線沿線にある道の駅を紹介します! 自然の中を気持ちよくドライブしながら奥会津の景色を満喫したら、ちょっと一息。道の駅に立ち寄って休憩しましょう。奥会津の特色あふれる観光情報やグルメ、ご当地スイーツをお楽しみください。



郡山市出身の大沼舜です。ドライブが好きで車でどこへでも行きます! 会津でお気に入りのドライブコースを見つけてください。

ONUMA・SHUN

### 道の駅 会津柳津



道の駅に近づく目に入るのが赤べこ伝説の残る福満虚空蔵菩薩園蔵寺。会津で長く愛されているお菓子のひとつ「あわまんじゅう」もこの園蔵寺が発祥の地です。江戸時代ごろ、数々の災害に見舞われたこの町が二度このような災害に「あわ」ないようにという思いを込めて作られました。道の駅会津柳津では「あわ」を使用したソフトクリームやドレッシングなどが購入できます。さらに、少し足をのびて福満虚空蔵菩薩園蔵寺を訪れたり、あわまんじゅう屋さんで出来立てほかほかのおまんじゅうを味わったりするのもおすすめです!



←黄色が目を引くあわまんじゅう。あわのぷちっとした触感ともちの柔らかさ、こしあんの程よい甘さがくせになります。ぜひ食べてみて。

三島町ならではの桐製品、編み組細工などの工芸品や地場産の野菜、会津の山菜が並んでいます。お食事処には会津地鶏を使った絶品メニューが! 道の駅から少し歩いたところにある「第一只見川橋梁ビューポイント」は大人気のフォトスポット。只見川に架かる第一橋梁と雄大な自然の風景に癒されましょう。

### 道の駅 奥会津かねやま



特産品を使ったお土産や食事が楽しめる道の駅かねやま。ほくほくとして甘みのある金山町名産の「赤かぼちゃ」や、蕎麦、アザキ大根を使用した、ちょっと変わったご当地ソフトクリームはドライブのリフレッシュにぴったり。敷地内には茅葺き屋根の旧五十島家住宅があり、江戸時代の生活の様子が無料で見学できます。



## 修平がおススメする 秘境ローカル線・只見線

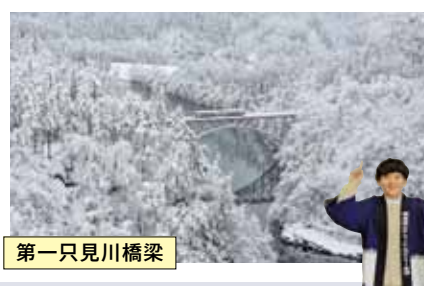
写真好きな僕がおすすめするのは、絶景の秘境路線JR只見線。会津若松駅から新潟県魚沼市の小出駅を結ぶ只見線は、美しい渓谷に雄大な只見川、日本の原風景を思わせる農村や田園風景と魅力満載です。2021年度中の完全復旧が決まり、ますます目が離せません!



会津若松市東山町出身の板橋修平です。趣味は写真撮影! パンフレットにも私が撮影した写真が何枚か使用されています。最近のマイブームはラーメン!

ITABASHI・SHUHEI

### 只見線



第一只見川橋梁

只見線の魅力はやはり自然豊かなところ!! 春夏秋冬、季節ごとにまったく違った雰囲気でも何度でも通いたくなります。じんわりと感じる懐かしさに浸りながら、自分好みのビューポイントを見つけてみてください。僕のイチオシは冬の只見線です。白銀に彩られた山々と橋梁、静まり返った只見川と列車の風景はあなたを奥会津のとりこにしようかも…。

近年、その美しい景観や雄大な只見川にかかる橋梁を走る列車の姿に魅了され、日本全国だけでなく世界中から足を運ぶ方が増えているそうです。

しかし平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨災害により只見線沿線地域は甚大な被害を受けました。現在も、第5橋梁から8橋梁が流失・崩落している影響から会津川口駅～只見駅の6駅間が不通区間となっています。そんな只見線に代わって、現在は代行バスが運行中。線路を繋ぐ役目を担い、住民の手助けをしています。

第6只見川橋梁を並行する道路から、その被害の大きさをはっきりと確認することができます。→



### 只見線を利用し、 代行バスに乗りしてきました!

車内では元気な地元のおばあちゃん達から声を掛けていただいたり、運転手さんから豪雨災害当時の詳しい様子や地域の現状を伺うことができたり、代行バスに乗りたことで地域の方との心温まる交流や只見線の奥深い魅力に触れる貴重な体験ができました。2021年度中の復旧が決まっている只見線。復旧前にぜひ一度、代行バスを利用してみては?



## おススメ

### 【ちょっと寄り道 道の駅!】



#### 道の駅会津柳津

☎ 0241-42-2324  
● 9:00~18:00  
12~3月は17:00  
● 無休



#### 道の駅 尾瀬街道みしま宿

☎ 0241-48-5677  
● 物販 8:00~18:00  
食堂 10:00~16:00  
● 年始1/1~1/3



#### 道の駅 奥会津かねやま

☎ 0241-55-3334  
● 9:00~18:30  
11月から3月は17:30  
● 12/30~1/2

#### 第一只見川橋梁 ビューポイント

みしま宿から  
徒歩3~15分の  
ところに3か所あり



## 修平おススメ

### 【秘境ローカル線・只見線(小出~会津若松)】



#### 代行バス

只見線の不通区間  
(只見駅~会津川口駅)は  
代行バスが運行致します。  
※2021年度中に復旧予定

特急リパティで行く学生おススメプラン!

## 時間を忘れる旅

~ ぼくらのおくたび ~

## 学生一押しスポット & 会津広域MAP

## 和歌おススメ

### 【会津美里町~本郷エリア編~】

#### せせらぎ公園 オートキャンプ場

☎ 0242-57-1225  
● 9:00~17:00  
● 12/1~3/31  
開園時は定休日なし



#### 左下り観音堂

☎ 会津美里町観光協会  
☎ 0242-56-4882



### 千歳おススメ【会津鉄道車窓風景(会津高原尾瀬口~会津田島~西若松)】

#### 湯野上温泉駅

☎ 0241-68-2533  
● 観光案内売店  
8:30~17:00  
● 無休



#### 芦ノ牧温泉駅

☎ 0242-92-3766  
● ねこ駅長勤務時間  
9:00~16:00  
● 無休



### 凛おススメ【ロマンあふれる下野街道】

#### 大内宿

☎ 大内宿観光案内所  
☎ 0241-68-3611  
● 9:00~16:30



#### 塔のへつり

☎ 下郷町観光案内所  
☎ 0241-68-2920  
● 8:00~17:00



N

尾瀬国立公園  
尾瀬沼



会津各地の観光に関するお問い合わせ先一覧 <span>★印は土・日・祝日に対応可能な機関です。</span>			
エリア	市町村	市役所及び町・村役場	主な観光団体
中央エリア	あいづわかまつし <b>会津若松市</b>	会津若松市観光課 ☎0242-39-1251	(一財)会津若松観光ビューロー★ ☎0242-23-8000
	あいづばんげまち <b>会津坂下町</b>	会津坂下町産業課商工観光班 ☎0242-83-5711	(一社)会津坂下町観光物産協会 ☎0242-83-2111
	ゆがわむら <b>湯川村</b>	湯川村産業建設課 ☎0241-27-8831	—
	あいづみさとまち <b>会津美里町</b>	会津美里町商工観光課 ☎0242-56-4914	会津美里町観光協会★ ☎0242-56-4882
南エリア	みなみあいづまち <b>南会津町</b>	南会津町商工観光課 ☎0241-62-6200	みなみやま観光(株)★ ☎0241-62-2250
	しもごうまち <b>下郷町</b>	下郷町産業課 ☎0241-69-1144	下郷町観光案内所★ ☎0241-68-2920
	ひのえまたむら <b>檜枝岐村</b>	檜枝岐村企画観光課 ☎0241-75-2503	尾瀬檜枝岐温泉観光協会★ ☎0241-75-2432
	ただみまち <b>只見町</b>	只見町観光商工課 ☎0241-82-5240	(一社)只見町観光まちづくり協会★ ☎0241-82-5250
東エリア	いなわしろまち <b>猪苗代町</b>	猪苗代町商工観光課 ☎0242-62-2117	(一社)猪苗代観光協会★ ☎0242-62-2048
	きたしおばらむら <b>北塩原村</b>	北塩原村商工観光課 ☎0241-32-2511	裏磐梯観光協会★ ☎0241-32-2349
	はんたいまち <b>磐梯町</b>	磐梯町商工観光課 ☎0242-74-1214	磐梯町観光協会 ☎0242-74-1214
西エリア	やないづまち <b>柳津町</b>	柳津町地域振興課 ☎0241-42-2114	柳津観光協会★ ☎0241-42-2346
	みしままち <b>三島町</b>	三島町地域政策課 ☎0241-48-5533	三島町観光協会★ ☎0241-48-5000
	かねやままち <b>金山町</b>	金山町復興観光課 ☎0241-54-5327	金山町観光物産協会★ ☎0241-42-7211
	しろうむら <b>昭和村</b>	昭和村産業建設課 ☎0241-57-2124	(一社)昭和村観光協会 ☎0241-57-3700
北エリア	きたかたし <b>喜多方市</b>	喜多方市観光交流課 ☎0241-24-5249	喜多方観光物産協会 ☎0241-24-5200 旧甲斐家蔵住宅観光案内所★ ☎0241-22-0001
	にしあいづまち <b>西会津町</b>	西会津町商工観光課 ☎0241-45-2213	にしあいづ観光交流協会 ☎0241-48-1666



観光プロデュース学科 学生ブログ  
「みてがんしょ！」  
<http://mitegansyo.exblog.jp/>  
日々の出来事、発信中！

〒969-3527  
福島県喜多方市塩川町御殿場4-16  
TEL 0241-27-3221 FAX 0241-27-3312

「観光」の力で福島県を元気にする人材の育成を目的に誕生した、観光系では東北初の短期大学校です。大きな特長として、地域の魅力や課題、新たな可能性などを実際の現場へ行って学ぶ「フィールドワーク」が充実していることが挙げられます。地元会津、県内各地はもちろん、東京から海外など、2年間で数十回にわたる実習を経験し、総合的なプロデュース能力を身に付けます。この冊子も学生の実習により企画制作したものです。

**What's**  
福島県立テクノアカデミー会津  
職業能力開発短期大学校  
観光プロデュース学科

時間を忘れる旅  
～ぼくらのおくたび～

# 旅の便利帖

東京浅草から会津まで乗り換えなし！

## 特急リバティ会津のご案内

会津への旅は鉄道で優雅に…、移ろいゆく車窓の風景を楽しみながら旅がしたいという方におススメするのが「特急リバティ会津」。会津鉄道が運行するリレー号(普通)に乗り継いで会津若松までへ足を伸ばせば、旅の選択肢はさらに広がります。運賃3,240円(浅草～会津田島間(～会津若松間は4,680円))、特急料金は全席指定で2,110円とリーズナブル。東武トップツアーズをはじめ旅行会社では、リバティと宿泊を組み合わせたお得なプランを販売していることもあるのでチェックしてみよう。



### 特急「リバティ会津」&リレー号(普通) 時刻表

下り	列車名	浅草駅	会津田島駅		会津若松駅
	リバティ会津101号	6:30発	9:43着	(リレー号 9:52発)	(11:04着)
	リバティ会津111号	9:00発	12:24着	(リレー号 12:28発)	(13:40着)
	リバティ会津117号	11:00発	14:18着	(リレー号 14:23発)	(15:39着)
	リバティ会津129号	14:30発	17:46着	(リレー号 17:49発)	(18:54着)

上り	列車名	会津若松駅	会津田島駅		浅草駅
	リバティ会津128号	(リレー号 9:19発)	(10:28着)	10:43発	14:15着
	リバティ会津132号	(リレー号 12:04発)	(12:58着)	13:02発	16:16着
	リバティ会津140号	(リレー号 13:49発)	(14:52着)	15:00発	18:15着
	リバティ会津148号	(リレー号 16:25発)	(17:34着)	17:53発	21:15着

※この時刻は2019年3月16日現在のものです。変更になる場合がありますので、乗車する際は時間をご確認ください。

会津田島駅に着いてからの旅の相談なら…

## 会津高原観光案内所 (みなみやま観光(株))がおすすめ！

特急リバティの終着点、会津田島駅の構内にある会津高原案内所は、旅行業登録もしている現地の旅のプロフェッショナル！会津田島駅を起点としたツアープランも企画実施しており、自分たちだけで現地の移動はちょっと不安…という方も安心して旅の相談をすることができます。

☎0120-915-221 ●9:00～17:00 年中無休



※当冊子の掲載内容は、2019年3月現在の情報です。ご利用の際は予めご確認ください。



